

2024年4月22日

三菱UFJ信託銀行株式会社

## 従業員の資産形成を促進する デジタルアプリケーションの社内実証実験開始について

三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長 長島 巖<sup>ながしま いわお</sup>、以下「三菱UFJ信託銀行」）は、株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO/CFO：瓜生 憲<sup>うりゅう けん</sup>）の連結子会社である株式会社ミンカブソリューションサービシーズ（以下「MSS」、代表取締役社長 兼 CEO：齋藤 正勝<sup>さいとう まさかつ</sup>）と、企業従業員の自律的な資産形成を促進・可視化し支援するデジタルアプリケーションの社内実証実験を開始いたしました。

### 1. 背景と目的

政府が掲げる「資産所得倍増プラン」においては、家計資産の貯蓄から投資へのシフトによる、企業の成長と家計の金融資産拡大を両立する好循環の実現が謳われ、NISA や iDeCo 等の税制優遇制度のわかりやすさ・利便性向上が推進されています。

同時に、資産形成の重要性を浸透させ税制優遇制度の普及拡大を促す金融経済教育の充実が求められており、企業による社員への積極的な資産形成の働きかけが期待されています。

三菱UFJ信託銀行は、企業従業員向けの金融経済教育を提供してきたノウハウを活かし、企業年金および税制優遇制度を活用した企業従業員の自律的な資産形成の実現と、企業による従業員の資産形成促進をサポートするサービスの実現を目指します。

その第一歩として、MSS社の有するデジタルアプリケーション「ミンカブ・アカデミー」と当社の金融経済教育コンテンツを活用した社内実証実験を開始いたしました。

### 2. 今後の展望

今回の実証実験を通じ、企業の人的資本経営のトータルサポートを目指して、資産形成の枠に留まらない従業員のウェルビーイングとエンゲージメントの向上を支えるサービス開発に取り組んでまいります。



#### ■株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイドについて (<https://minkabu.co.jp/>)

株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイドは、メディア事業・ソリューション事業の企業成長の両輪として事業を推進しております。メディア事業において1億人規模の月間利用者数を、またソリューション事業においては400社を超える国内外金融機関のクライアントベースといったそれぞれの顧客基盤に向け、持株会社体制のもと、メディア事業を統括する株式会社ライブドア、

ソリューション事業を統括する株式会社ミンカブソリューションサービシーズを通じ、AI・ブロックチェーン・NFT といった最新の Web3 技術も含め、新たなユーザー体験を実現するメディアサービスや、顧客課題の解決に資するソリューションサービスといった、高付加価値なサービス提供を行っております。

■株式会社ミンカブソリューションサービシーズについて (<https://minkabu-ss.co.jp>)

国内最大級の株式情報メディア「Kabutan (株探)」の運営と、その知見を活かした金融機関向け情報系ソリューションおよびシステム系・パッケージ系ソリューションサービスに加え、金融商品仲介業を開始し、資産形成層の拡大に貢献する金融サービスを提供しております。さらに、ブロックチェーンを基盤とした NFT ソリューションなど、金融分野を超えた領域へ事業を拡大しております。

以上